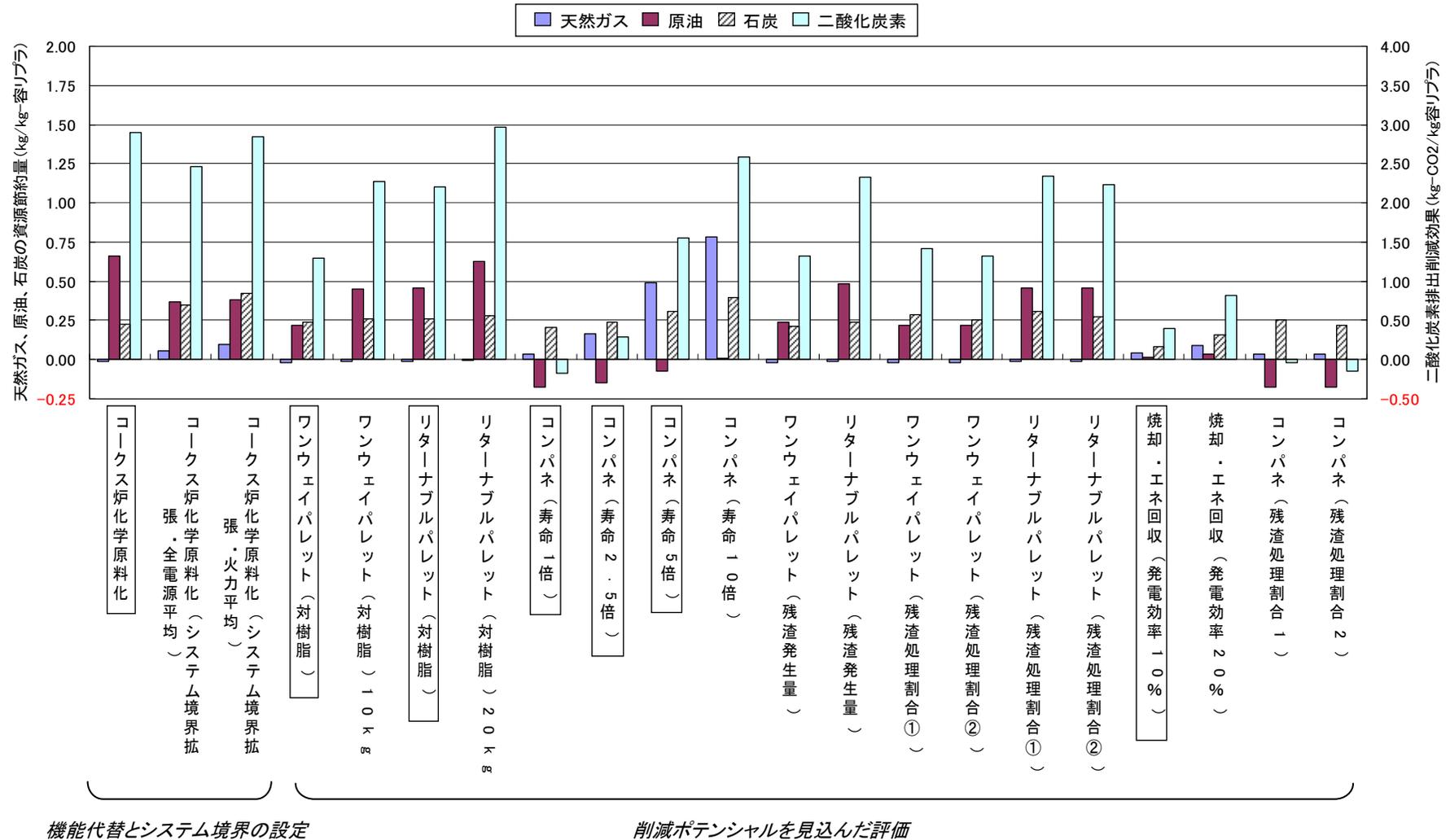


図1 今回検討したオプションにおける資源節約効果及び二酸化炭素排出量削減効果



※囲い文字は容リ協会報告書で設定された条件。それ以外は今回検討したオプション

※「削減ポテンシャルを見込んだ評価」におけるシステム境界は容リ協会報告書と同一であり、電力原単位は全電源平均とした。